

第22回定期景況調査

(平成29年7～9月期)

平成29年9月

名古屋商工会議所

I. 会員企業の景況（今期：平成29年7～9月、来期：平成29年10～12月）

業況DI

○全産業の業況DIは、前期(29年4～6月)の▲3.0から今期(29年7～9月)▲1.1とマイナス幅を縮小した。

売上DIが前期▲6.1から今期3.5とプラスに転じたほか、仕入単価DIが前期28.8から今期24.8とプラス幅を縮小したことから、業況が悪化すると答えた企業が減ったと思われる。

○業種別では、製造業は売上の増加等により前期▲8.1から今期▲4.8とマイナス幅を縮小した。建設業は人手不足による人件費高騰等により前期6.5から今期▲6.4とマイナスに転じた。卸売業は前期▲12.3から今期3.7、小売業は前期▲17.8から今期7.4と、共に売上の増加等によりプラスに転じた。サービス業は前期6.1から今期2.2とプラス幅を縮小した。

○先行きは、今期▲1.1から来期8.1と3期ぶりにプラスに転じる見通し。

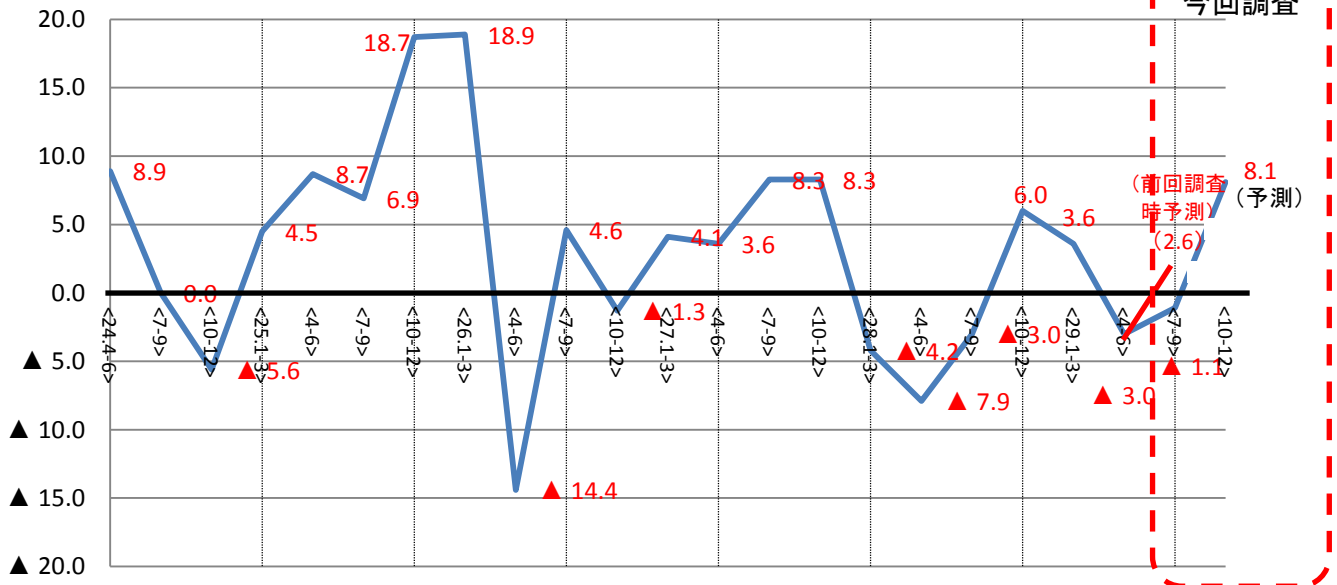
世界経済の先行き不透明感や、人手不足の継続、仕入単価の高止まりの懸念はあるが、売上回復の期待からマインドが好転したと考えられる。製造業は大きくプラスに転じ、建設業はマイナス幅をやや拡大し、卸売業と小売業はプラス幅を大きく拡大、サービス業はプラス幅をやや縮小で、概ね好転する見通し。

《業況DIの推移》

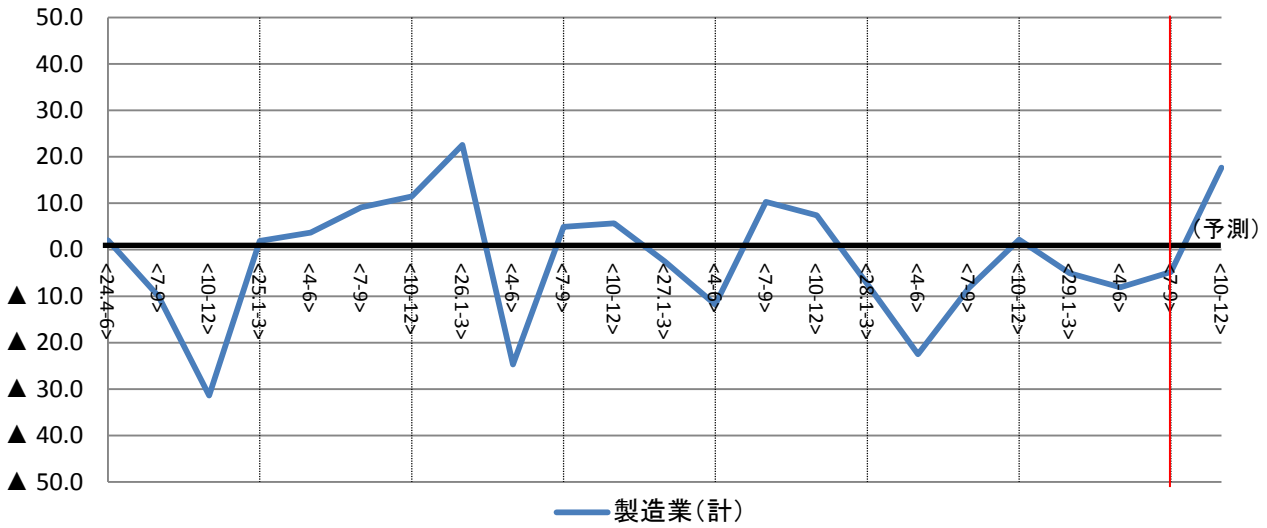
(「好転」-「悪化」・%ポイント)

	28.7-9	10-12	29.1-3	4-6	7-9	10-12
全産業	▲ 3.0	6.0	3.6	▲ 3.0	▲ 1.1	8.1
製造業	▲ 8.3	2.2	▲ 5.1	▲ 8.1	▲ 4.8	17.7
非製造業	▲ 1.0	7.6	6.9	▲ 0.9	0.6	3.5
建設業	11.7	7.9	13.1	6.5	▲ 6.4	▲ 8.5
卸売業	▲ 10.9	4.5	7.0	▲ 12.3	3.7	16.4
小売業	▲ 19.4	▲ 10.7	6.6	▲ 17.8	7.4	29.6
サービス業	0.0	13.9	2.8	6.1	2.2	0.7

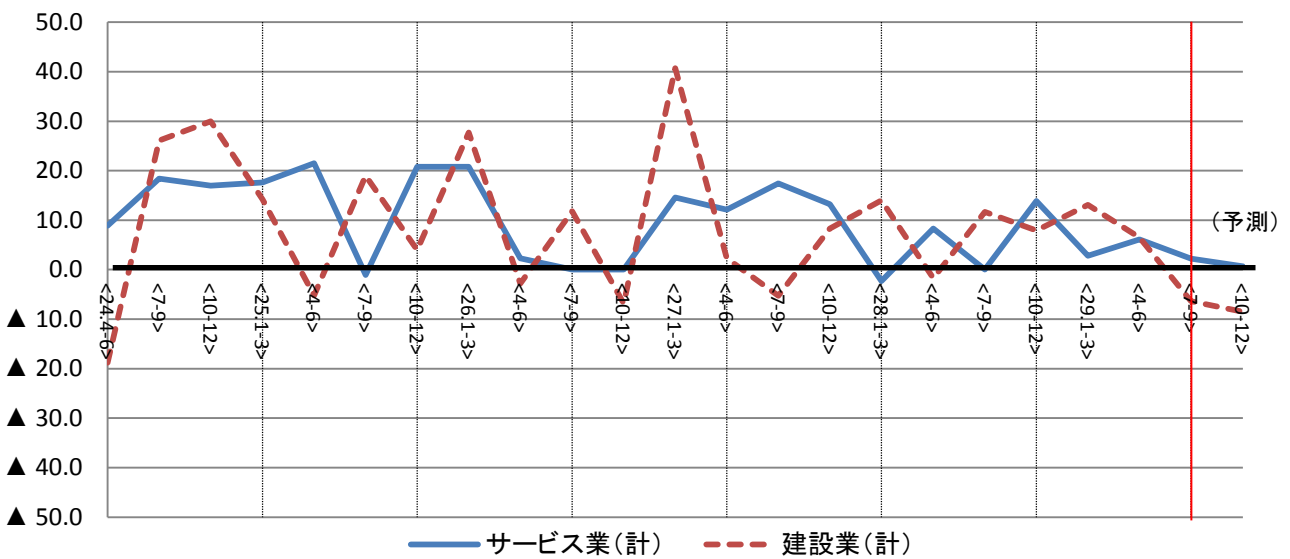
《全産業業況DIの推移》



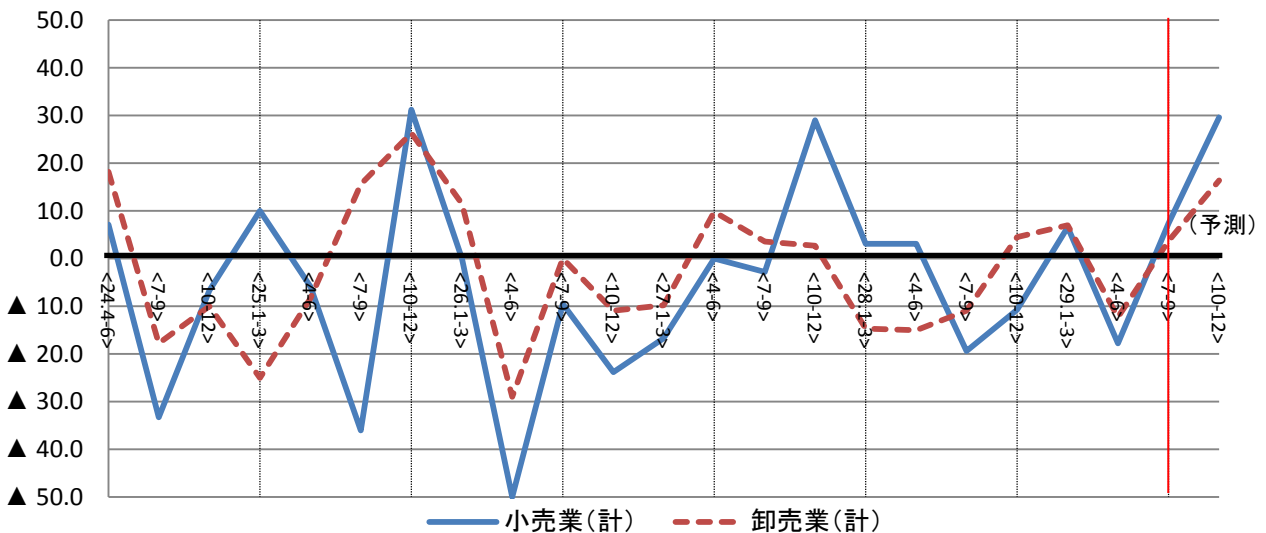
《製造業 業況DIの推移》



《非製造業①(建設業・サービス業) 業況DIの推移》



《非製造業②(卸売業・小売業) 業況DIの推移》



売上DI

売上DIは前期▲6.1→今期3.5→来期11.2と、今期はプラスに転じ、来期はプラス幅を拡大する見通し。

《売上DIの推移》

(「増加」-「減少」・%ポイント)

	28.7-9	10-12	29.1-3	4-6	7-9	10-12
全産業	0.0	6.1	5.0	▲6.1	3.5	11.2
製造業	▲3.7	3.7	▲5.1	▲4.5	4.0	20.6
非製造業	1.3	7.1	8.9	▲6.7	3.3	6.8
建設業	6.8	18.0	21.0	▲6.6	▲13.0	▲4.3
卸売業	▲7.4	5.9	4.1	▲23.3	9.1	14.6
小売業	0.0	▲10.7	▲3.4	▲25.0	▲3.7	37.0
サービス業	4.7	11.7	6.4	10.8	9.5	5.1

仕入単価DI

仕入単価DIは前期28.8→今期24.8→来期24.0と、今期、来期とプラス幅を縮小する見通し。

《仕入単価DIの推移》

(「上昇」-「下落」・%ポイント)

	28.7-9	10-12	29.1-3	4-6	7-9	10-12
全産業	12.1	15.0	22.1	28.8	24.8	24.0
製造業	6.9	11.2	19.0	36.6	32.4	29.0
非製造業	14.0	16.5	23.4	25.6	21.2	21.5
建設業	21.3	14.6	41.0	23.7	13.4	22.3
卸売業	0.0	13.5	23.3	29.8	21.8	27.3
小売業	21.8	3.6	22.5	17.8	25.9	18.5
サービス業	17.3	20.0	15.5	27.4	23.1	21.7

採算DI

採算DIは前期▲8.9→今期▲8.4→来期6.6と、今期はマイナス幅を縮小し、来期はプラスに転じる見通し。

《採算DIの推移》

(「好転」-「悪化」・%ポイント)

	28.7-9	10-12	29.1-3	4-6	7-9	10-12
全産業	▲7.6	▲4.6	▲3.0	▲8.9	▲8.4	6.6
製造業	▲10.5	▲4.5	▲10.2	▲11.3	▲12.3	8.9
非製造業	▲6.6	▲4.6	▲0.3	▲7.9	▲6.5	5.5
建設業	▲4.9	4.1	▲1.7	▲10.2	▲8.5	▲8.5
卸売業	▲7.4	▲9.0	1.4	▲14.1	▲12.7	18.2
小売業	▲6.5	▲17.9	10.0	▲21.4	▲3.7	29.6
サービス業	▲9.4	1.7	▲2.9	▲3.8	0.0	6.7

従業員DI

従業員DIは前期20.6→今期20.6→来期21.9と、今期はプラス圏で横ばい、来期はプラス幅を拡大する見通し。

《従業員DIの推移》

(「不足」-「過剰」・%ポイント)

	28.7-9	10-12	29.1-3	4-6	7-9	10-12
全産業	22.8	23.7	24.6	20.6	20.6	21.9
製造業	17.8	29.4	23.2	19.0	19.2	22.7
非製造業	24.6	21.3	25.1	21.3	21.1	21.5
建設業	35.0	26.0	30.6	28.3	31.9	29.8
卸売業	7.5	7.4	15.0	0.0	7.4	7.4
小売業	34.4	3.5	38.7	14.8	19.3	23.1
サービス業	31.8	33.9	30.0	28.3	26.3	26.3

資金繰りDI

資金繰りDIは前期▲2.4→今期▲1.4→来期▲0.3と、今期、来期とマイナス幅を縮小する見通し。

《資金繰りDIの推移》

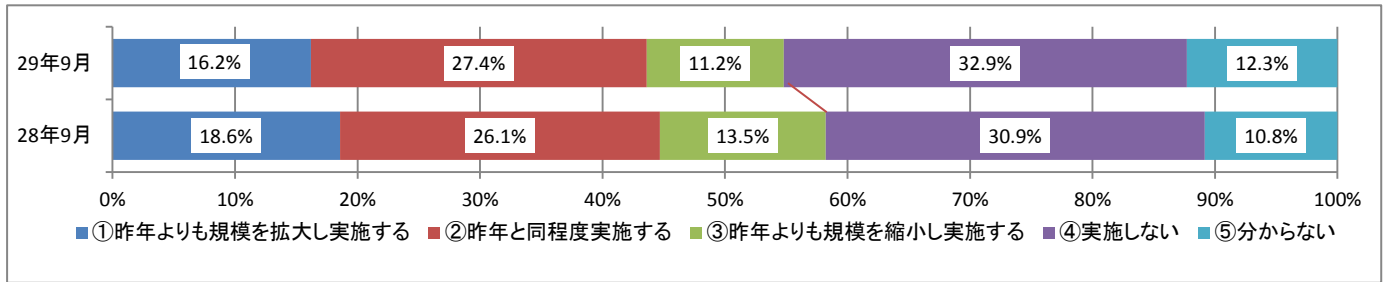
(「好転」-「悪化」・%ポイント)

	28.7-9	10-12	29.1-3	4-6	7-9	10-12
全産業	▲4.8	▲1.8	▲4.9	▲2.4	▲1.4	▲0.3
製造業	▲10.5	▲3.6	▲10.8	▲4.5	▲2.7	2.8
非製造業	28.0	0.0	14.0	▲1.5	▲0.6	▲1.6
建設業	▲6.6	10.0	3.3	3.3	▲8.5	▲10.6
卸売業	2.4	0.0	▲2.7	▲1.8	7.2	9.0
小売業	▲12.5	▲10.7	▲3.2	0.0	22.2	7.4
サービス業	▲2.7	▲0.9	▲8.6	0.8	▲2.9	0.0

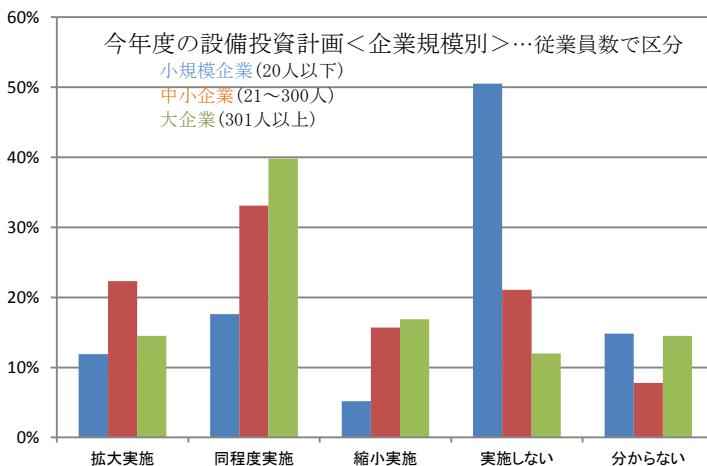
Ⅱ. トピックス調査

1. 設備投資について

(1) 今年度の設備投資計画について

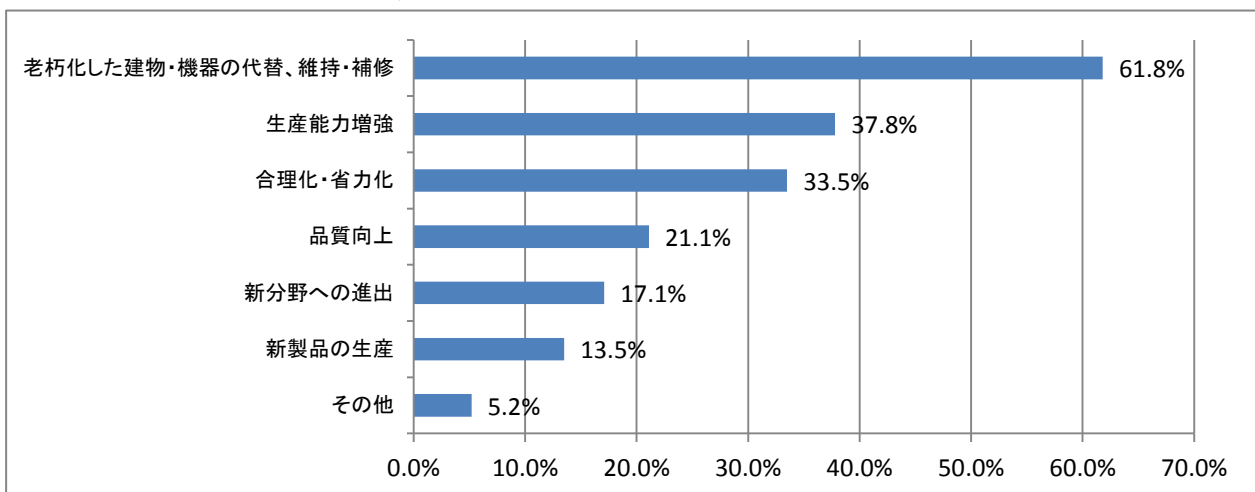


○今年度の設備投資計画について聞いたところ、「①昨年よりも規模を拡大し実施する」(16.2%)、「②昨年と同程度実施する」(27.4%)、「③昨年よりも規模を縮小して実施する」(11.2%)と答えた企業は54.8%となり、前年9月調査時(58.2%(=平成28年9月①~③合計))対比で「設備投資を実施する企業」は、やや減少(▲3.4%)している。



○企業規模別では、「設備投資を実施する企業」は、大企業・中小企業では7割強、小規模企業では4割弱であった。
(小規模企業では半数近くが設備投資を実施しない、とのこと)

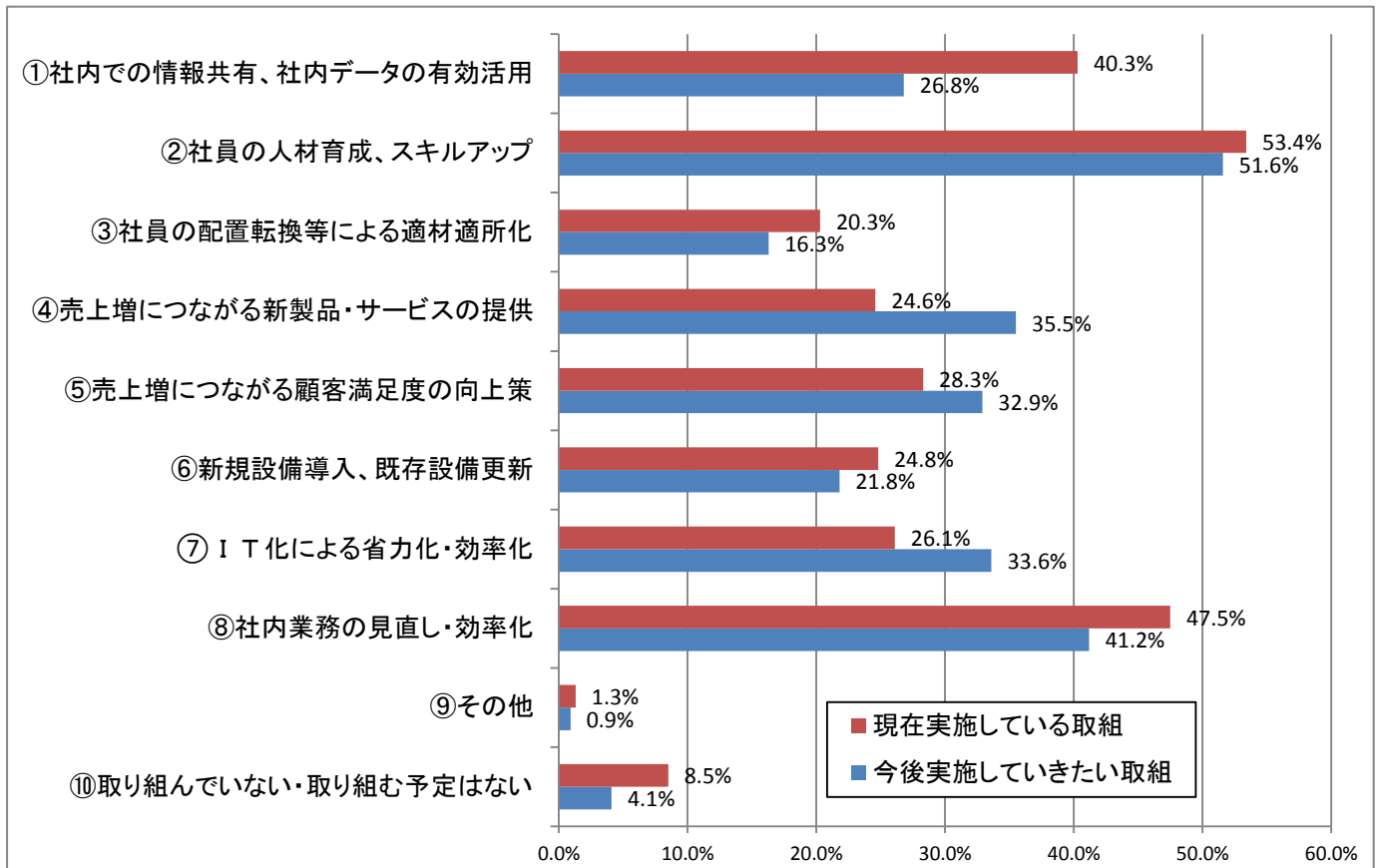
(2) 設備投資の目的について(複数回答)



○設備投資の目的については、「老朽化した建物・機器の代替、維持・補修」と回答した企業が最も多く(61.8%)、次いで「生産能力増強」(37.8%)、「合理化・省力化」(33.5%)の順となった。

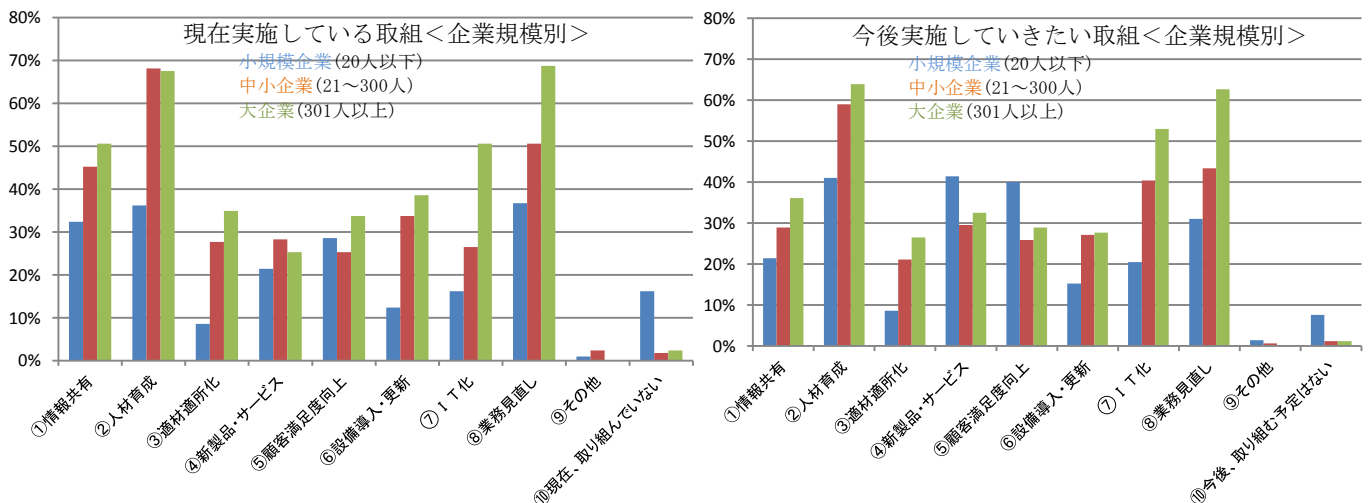
2. 生産性向上について

(1) 現在実施している取組(複数回答)、および(2) 今後実施していきたい取組(複数回答)



○生産性向上について現在実施している取組について聞いたところ、「②社員の人材育成、スキルアップ」(53.4%)が最も多く、「⑧社内業務の見直し・効率化」(47.5%)、「①社内での情報共有、社内データの有効活用」(40.3%)が続く。

○今後実施していきたい取組では、②⑧の次に「①社内での情報共有、社内データの有効活用」よりも、「⑦IT化による省力化・効率化」や、売上増につながる「④新製品・サービスの提供」「⑤顧客満足度の向上策」との回答が多かった。

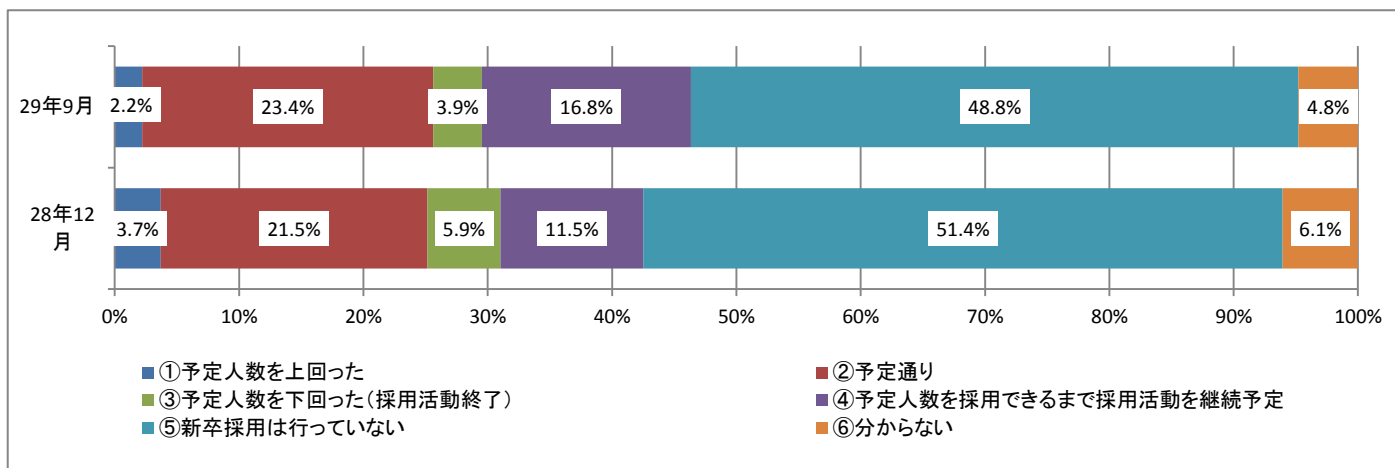


○企業規模別では、大企業・中小企業に比べ、小規模企業の人材育成・活用や設備導入、IT化などの取組は少なく、1割強が「現在取り組んでいない」との回答であった。

○今後実施していきたい取組では、大企業・中小企業に比べ、小規模企業では新製品・サービスや顧客満足など売上増につながる取組を重視している。

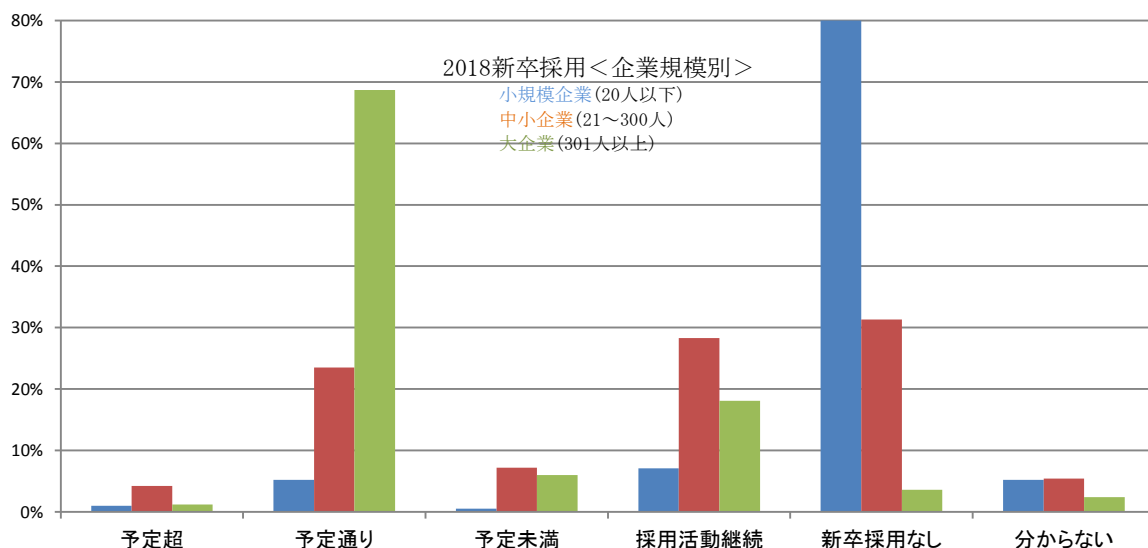
3. 2018年新卒採用について

(1) 2018年新卒採用の採用計画に対する実績



○2018年卒の新卒採用の実績について聞いたところ、「予定通り」の採用人数(23.4%)を含め29.5%が採用活動終了(①～③計)であり、「④採用活動を継続」が16.8%、「新卒採用は行っていない」が48.8%であった。

○2017年新卒採用(グラフ)下段より「④採用活動を継続」の割合が多いが、調査時期の違いがあり、採用活動自体に大きな違いはないと思われる。



○企業規模別にみると、大企業の7割が「予定通り」採用の一方、中小企業の3割と小規模企業の8割は「新卒採用は行っていない」との回答であった。

【調査概要】

◎目的

会員企業の景況を早期かつ的確に把握するために、会員企業を対象に「定期景況調査」を四半期毎に年4回(6月、9月、12月、3月)実施する。第22回目の調査概要は下記のとおり。

◎調査時期 平成29年8月14日～9月1日

◎方法 Webを使ったアンケート調査、HP、メール等で依頼・回収

◎対象 会員事業所

◎回答状況 回答企業 459社

◎回答企業の内訳

【業種】

製造業	148社	32.2%
建設業	47社	10.2%
卸売業	55社	12.0%
小売業	27社	5.9%
サービス業	138社	30.1%
その他	44社	9.6%

【規模】

～20人	210社	45.8%
21～50人	74社	16.1%
51～100人	42社	9.2%
101～300人	50社	10.9%
301～500人	16社	3.5%
501～1,000人	21社	4.6%
1,001～3,000人	25社	5.4%
3,001人以上	21社	4.6%

※ 全ての質問について、割合は四捨五入を行っているため、必ずしも合計が100.0%にならない。